



1. 17追悼 <阪神淡路大震災犠牲者追悼の集い> 「第20回あなたの思いを灯してください」参加協力 ボランティア部



阪神淡路大震災から20年目を迎えた1月17日。例年通り昆陽池公園において追悼行事が行われました。「第20回あなたの思いを灯してください」「あなたの思い」というテーマのもと多くの方がろうそくの火を灯しに訪れました。今回は親子

とろうそくが手をつなぎ合っているような図柄で、ビニールシートの上に砂を盛り上げて描かれました。その盛り上がった砂にろうそくを立てていきます。

本校のボランティア部は16日の夕刻に昆陽池に行きろうそくを立てたり、風が強くとすぐ消えてしまったろうそくに再度火を灯したり、ろうそくを交換したりする役を務めました。灯は16日の午後5時46分に灯され、翌17日の午前5時46分まで灯されました。当日は風も強くとても寒い日でしたが、ボランティア部員は灯が消えることのないよう「温かい思い」で頑張りました。

本校でも1月16日に避難訓練を実施し、その後震災に関する校長講話

に引き続き、犠牲になられた方々を追悼するため黙祷を捧げました。生徒全員が震災後に生まれた世代ですが、1.17を忘れず後世に引き継いでいきたいと思ひます。



▲当日の様子は神戸新聞に掲載されました

赤ちゃん先生に教わる!! 総合ヒューマン類型「ヒューマン基礎」の授業

1月13日(火)ヒューマン基礎の授業に「赤ちゃん先生」が現れました。「今日は6人の赤ちゃんが先生です。」「NPO ママの働き方応援隊」の三人のインストラクターの指導の下赤ちゃんによる授業が始まりました。インフルエンザが流行中ということもあり、全員マスク着用で臨みました。最初は母親の手を離れた赤ちゃんが泣いてしまい、それをあやすのが精いっぱい。足の裏をなでたりほっぺをチョンとつついてみたりしてもなかなか。でも母親の所へ行くとピタッと泣き止みました。やっぱりお母さんってすごい。最後にお母さんが「今日はありがとう。みんなが、わが子をかawaii、かawaiiと言ってくれてうれしかった。その声で私もとても幸せな気持ちになりました。」と述べられました。高校生も「小さな命」「幸せの源」を感じることができたかな。これぞまさに生きる力・・・。

